PRESS RELEASE

幸せは JIBAN の上に築かれる。
地盤ネットホールディングス

住宅地盤の専門医 地盤ネット JIBANNET

2015 年 12 月 25 日
地盤ネットホールディングス株式会社
（東証マザーズ　6072）

「地盤安心マップ®PRO」に、自社物件を登録・掲載し、物件ごとの地盤・災害リスクを表示できる機能「地盤安心不動産マップ」を実装

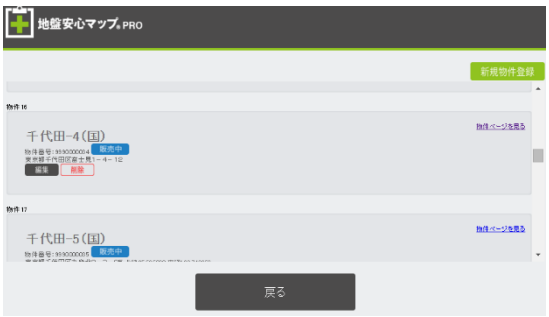
～不動産物件ごとに地盤のリスク情報を表示する差別化営業ツールとして～

戸建て住宅の地盤調査・解析・補償サービスを提供する地盤ネットホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表：山本 強、以下地盤ネット HD）の子会社、地盤ネット株式会社（以下地盤ネット）は、事業者向けの地盤・災害・不動産総合マップサービス『地盤安心マップ®PRO』に、自社販売物件の情報登録機能および、地図上で物件位置・情報・リンクと、物件ごとの地盤リスク情報を表示することのできる「地盤安心不動産マップ」機能を追加実装しました。

今般の地盤災害や地盤に関連する建物事故などの社会的背景から、地盤ネットでは災害リスクを点数化する日本初※1 のシステム（特許出願中）による、無料 WEB 診断サービス『地盤カルテ®』に、近隣地価情報などの不動産関連の表示機能を実装するなど、不動産価値と地盤リスクのギャップについて「見える化」を進め、不動産価値に地盤の安全性が反映される「不動産革命」を推進しています。

今回、さらなる不動産物件の地盤リスク「見える化」推進のため、事業者向けの地盤・災害・不動産総合マップサービス『地盤安心マップ®PRO』に、導入企業様の自社物件の登録機能と、登録した物件をマップ上に表示し、地盤リスクを示すことができる機能、「地盤安心不動産マップ」を開発、追加実装いたしました。

「地盤安心不動産マップ」は、『地盤安心マップ®PRO』導入企業様が、自社物件情報を登録してマップ上で地盤リスクを示すことで、地盤の安全性やリスク情報とリンクした、これまでにない独自の不動産情報ツールとなります。



物件一覧画面の例



個別物件登録画面の例

来店者や見込み客などに対する新たな営業アプローチの手段として、お客様との個別物件のリスクコミュニケーションツールとして、消費者からの関心・ニーズが拡大しつつある、「地盤」情報を基軸とすることを先取りした、差別化営業の決定版としてご活用いただけます。

＜報道関係各位からのお問い合わせ先＞
地盤ネットホールディングス株式会社　広報担当：加藤未希（携帯: 070-6637-5923）
Tel: 03-6265-1834 ／ Fax: 03-6265-1804 ／ E-mail: press@jibannet.co.jp
※お客様からのお問い合わせ先：　地盤ネット株式会社　Tel: 03-6265-1803

参考資料

【地盤安心不動産マップ　機能概要】



マップ上の物件表示画面の例

地盤安心不動産マップ」機能は、『地盤安心マップ®PRO』内に実装され、同サービスをご導入頂いている企業様は、追加料金等なくご利用可能です。『地盤安心マップ®PRO』の「マイページ」に導入企業様の自社物件の登録機能を設けており、個別物件を登録し、マップ上に表示することができます。各物件について、物件名、地盤ネット物件番号、住所、緯度・経度（位置を住所表記より詳細に表示したい際に利用可能）、販売中・売約済のステータスを登録することができます。

登録した物件については、『地盤安心マップ®PRO』内の「地盤安心不動産マップ」上において物件の位置と、「地盤カルテ®」によるスコア表示に基づくマップ上の表示（３段階）および、クリック情報として、セーフティスコアおよび５項目（地盤改良比率、 浸水リスク、地震による揺れやすさ、土砂災害リスク、液状化リスク）の地盤リスクの目安情報を閲覧できます。

物件登録画面からマップ上への表示タイミングは、現状のところ１日に１回の更新となります。また、今回の機能追加は、ＰＣ向けのブラウザ版において先行リリースを行うものです。iPad アプリ版につきましては、実装が完了次第、お知らせいたします。

【地盤安心マップＰＲＯ概要】

事業者向けの地盤・災害・不動産総合マップサービス

■リリース日

提供開始：平成 27 年 3 月 10 日

■機能追加日

提供開始：平成 27 年 12 月 25 日

■価格

1 アカウント 月額 5,000 円（税別／24 ヶ月契約）～

■iPad アプリ版 概要・推奨環境

ダウンロード URL：https://itunes.apple.com/jp/app/de-pan-an-xinmappupro/id966781211?mt=8

価格：ダウンロード無料（別途お申し込みの上ご利用ください。）

カテゴリ：ナビゲーション

サイズ：9MB

対応言語：日本語

互換性：iOS8.0 以降 iPad 対応（iPhone および Android には対応しておりません）

■ブラウザ版 概要・推奨環境

ログイン URL：https://www.jibanmap.jp/pro/login.php

推奨ブラウザ：Internet Explorer11、Google Chrome、Safari

参考資料

■掲載情報（赤色文字は、本日の改修による追加項目）

自社物件マップ
1)地盤安心不動産マップ
2)自社物件地盤調査マップ
（※自社物件判定マップから名前を修正）

地盤調査関連マップ・データ
3)地盤ネット判定マップ
4)SWS試験データ閲覧
5)SWS による調査深度マップ
6)SWS による自沈層マップ
7)対策工マップ
8)ボーリング柱状図データ
9)孔内水位マップ

土地履歴関連マップ
10)明治前期の低湿地データ（関東・近畿）
11)旧版地形図
12)空中写真（1945～1950 年）
13)空中写真（1961～1964 年）
14)航空写真（1974～1978 年）
15)航空写真（1979～1983 年）
16)航空写真（1984～1986 年）
17)航空写真（1988～1990 年）

地形・地質等マップ
18)標高マップ
19)地形区分図（自然環境条件図）
20)土壌図
21)日本シームレス地質図
22)土地条件図

災害関連マップ
23)浸水の可能性マップ
24)地震による揺れやすさマップ
25)液状化の可能性マップ
26)土砂災害警戒区域マップ
27)土砂災害危険箇所マップ
28)地震動予測地図（震度6強）
29)地震動予測地図（震度5強）
30)活断層マップ
31)浸水想定区域マップ
32)災害履歴図
33)避難所データ

不動産関連マップ・機能
34)地価公示・都道府県地価情報
35 用途地域データ（2011）
36)小学校区マップ
37)中学校区マップ
38)土壌汚染対策法要措置区域等

その他の機能
39)距離測定
40)面積測定
41)地盤カルテ出力
42)住所逆検索

【地盤安心マップ®PRO 受賞実績】

国土交通省 国土地理院主催 『電子国土賞 2015（PC 部門）』受賞

■『電子国土賞』 とは

国土地理院が提供する電子国土基本図等の国土地理院のデータを活用し、地理空間情報の高度活用社会の形成に貢献する GIS ソフトウェアや GIS コンテンツの中から、優れたものを『電子国土賞 2015』として表彰。

詳細 http://psgsv2.gsi.go.jp/koukyou/G-award/index.html

【地盤ネットホールディングス株式会社概要】

地盤業界が抱える情報格差と生活者の不利益の解消を目指し、「工事を受注しない」という公正中立な立場で地盤調査データを再解析する「地盤セカンドオピニオン®」を提供。オリジナルの地盤測定機「グラウンド・プロ」を開発し、地盤調査や地盤補償サービスも提供する。2015 年 1 月より、土地の災害リスクを診断して採点するレポート「地盤カルテ®」を WEB 上で無償公開し、利用は 10 万件を超えた。また、さまざまな地盤情報を地図上で閲覧できる WEB サービス「地盤安心マップ®」を公開。これらが評価され、ジャパン・レジリエンス・アワード 2015（強靭化大賞）にて「最優秀レジリエンス賞」を受賞、国土交通省国土地理院の主催する「電子国土賞 2015（PC 部門）」を受賞し、地盤業界初のテレビ CM 制作をおこなうなど、業界の見える化を推進。

会 社 名 ：地盤ネットホールディングス株式会社
代 表 者 ：代表取締役 山本 強
本社所在地 ：東京都中央区日本橋一丁目 7-9 ダヴィンチ日本橋 179 ビル 2 階
設 立 日 ：2008 年 6 月 25 日（2014 年 10 月 1 日 持株会社体制に移行）
資 本 金 ：4 億 9,040 万円（2015 年 3 月 31 日現在）
業 務 内 容 ：地盤解析サービス、地盤調査サービス、部分転圧工事サービス など
グループ会社 ：地盤ネット株式会社／JIBANNET ASIA CO.,LTD.／Jibannet ReinsuranceInc.
U R L ：http://jiban-holdings.jp

※1 地盤ネット HD 調べ